

未来へバトンをつなぐマガジン——— 神奈川印刷ニュース

KIN

KANAGAWA
INSATSU
NEWS



Happy Industry

2023 No.223

春号

神奈川県印刷工業組合

新しい挑戦の一步となる年にしよう!



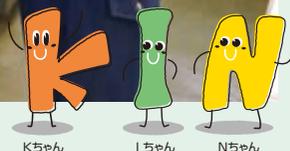
巻頭言 | 「愛国心を持つなら地球に持て、
魂を国家に管理させるな。」
神奈川県印刷工業組合 副理事長 大川哲郎

Report | 賀詞交歓会、3年ぶりにリアル開催

Information | 関東甲信越静地区印刷協議会
令和4年度下期定期例会開催

Topics | 全国青年印刷人協議会
第36回全国協議会開催

支部だより | 湘南小田原支部活動報告レポート Part2



Kちゃん

Iちゃん

Nちゃん

KIN 公式キャラクター

cover photo 北都レスター株式会社 神奈川事業所



神奈川県印刷工業組合
副理事長
大川 哲郎

「愛国心を持つなら地球に持て、
魂を国家に管理させるな。」

— ジミ・ヘンドリックス —

2022年2月24日のロシアのウクライナ侵攻から1年が経った。

ウッドストックでのライブの時に語ったとされるジミ・ヘンドリックスの言葉は50年以上が経過した今も色褪せず、今なお熱い言葉として私たちの心に響いてくる。

1年前、私は横浜で開催された「サステナブルブランド国際会議」に参加した後、帰宅してテレビを見てロシアのウクライナ侵攻を知り愕然とした。

翌日「サステナブルブランド国際会議」2日目が開催されたが、私の知る限り登壇した方々は誰もこの戦争のことを口にできなかった。

私はそれが何とも残念で仕方なく、自分の登壇したセッション中でこの戦争のことに触れた。

「サステナブル経営」がテーマであったが、「経営は平和が前提。だから『サステナブル経営』とは平和を創造する経営なのだと思う。」と伝えた。

世間では「誰もこの戦争を止めることはできない」といった話を耳にする。確かに1人の力や小さな企業では戦争を止めることはできない。

だからと言って何も行動をしない、発言をしないで良いことにはならない。

「全印工連」の学んで
得するTV

ためになる情報がいっぱい 印カレ=印刷カレッジ

印カレの使い方!

「印カレ」を活用しよう!

組合員であれば、無料で視聴することが出来る印刷業界に特化した教育動画サイトを紹介します。

初めての方へ

ログイン画面でメールアドレスとパスワードを入力の上、サイトへログインしてください。**パスワードは全印工連からのメルマガに記載されていますので、そちらをご参照ください。**もしくは、以下までお問合せ下さい。

<http://www.aj-pia.or.jp/inq/>

ヒント メルマガは月2~3回、各社の代表メールアドレスに届いているよ!

NEW 全印工連フォーラム

NEW CSRサミット

アドビ動画

その他印刷や経営マーケティングなども紹介



今すぐアクセス! / <https://printing-college.com>

Contents

- 01 | 巻頭言 / 副理事長 大川哲郎
- 02 | 賀詞交歓会、3年ぶりにようやくリアル開催
- 04 | 関東甲信越静地区印刷協議会
令和4年度下期定期例会 横浜でリアル開催 /
- 06 | セミナー報告 MUD営業ツール勉強会 /
経営革新マーケティング委員長 金子僚平
- 07 | 第2回 神奈川県印刷産業政治懇話会 /
政治連携準備室長 中矢忠雄・
(一社)日本グラフィックサービス工業会神奈川県支部
- 08 | 全国青年印刷人協議会 第36回全国協議会開催
- 09 | テクニカルショウヨコハマ2023開催 /
三役訪問会 (湘北支部)
- 10 | 支部だより湘南小田原支部活動報告レポート
いちご狩りスペシャル
- 12 | くみあい日誌 / 組合員の動き
- 13 | 編集後記

表紙について

■ 題字ロゴ

KIN

「KIN」は親族、親類、一族、一門、同類の人、同質という意味を持つ。われわれ印刷業界・印刷会社の皆が、同じ境遇・社内外の繋がりをもっと大切にして、業界として結束しようよ!という希望も込めました。



■ KIN 公式キャラクター

神奈川県印刷ニュースの頭文字をとってKちゃん、Iちゃん、Nちゃんを制作。季節毎に色々な表情で表紙を飾り、神奈川県印刷ニュースを盛り上げます。

今回の表紙モデル

北都レスタージャパン株式会社
神奈川県事業所



〈我が社を一言でいうと〉

写真左から
倉金 (制作)「少数精鋭の会社」
山口 (製本)「楽しい会社」
池田 (営業)「クオリティーに自信あり」



年頭の挨拶に立った江森克治理事長



大川哲郎副理事長 開会の挨拶



長沢恒県産業振興課長



大竹准一中央会副会長



加藤元弥神奈川県議員



REPORT

賀詞交歓会、3年ぶりに ようやくリアル開催

コロナ禍のため、連続して開催見送りとなっていた当組合賀詞交歓会が、1月18日(水)18時からロイヤルホールヨコハマで開催され、約100名の出席のもと、久方ぶりの笑顔と弾む会話で新春を寿ぎました。
武井康時常務理事が司会を務め、まず大川哲郎副理事長が開会の挨拶を行い、次いで年頭の挨拶に立った江森克治理事長は、次のように述べました。
「先の見えない状況の中で始まった2023年ですが、サプライチェーンの混乱と破綻などさまざまな

要因による物価高、印刷業界で言うと原材料費の高騰に見舞われ、経営にとってはとても厳しい状況が続くと思われます。日本銀行次第ですが、もしかすると本格的なインフレが起きることになるかもしれないという観測もあり、いずれにしても経済の状況は非常に不安定で、先行きがよくわからないことになっています。
そんななかで、世間では、賃上げということが掛け声のように言われていますが、中小企業ではなかなかままならず頭の痛いところです。
一方で、コロナ規制がようやく緩和されようとし

ていて、3年間にも及んだ異常な事態から、少しは前に進めるようになるかもしれないと思えるところもあります。いろいろと不安の多いなかではありますが、少なくともコロナ禍が終わるということには明るさが感じられるようです。
ただ、コロナ禍が終わるからといって、そのままコロナ禍以前に戻れるわけではなく、新しい生活様式の定着や情報通信の新展開による様変わりには即応しなければなりません。この状況をどう捉えてどう前に進んでゆくのか、乗り遅れることなく、1歩前にしっかり挑戦していくことが必要だと思われます。

今年が、挑戦の新しい始まりの1歩となるような素晴らしい年になることを祈念いたします。」
続いて、多数駆けつけてくださったご来賓の方々を紹介、ご来賓を代表していただき、神奈川県産業労働局産業部の長沢恒産業振興課長と神奈川県中小企業団体中央会大竹准一副会長兼専務理事のお二人からご祝辞をいただき、加藤元弥神奈川県議員のご発声による乾杯のあと、懇親に入りました。宴の闋では、古木直人副理事長先導のお年玉抽選会で盛り上がり、一呼吸あって中矢忠雄副理事長の挨拶で中締めとなりました。

2023.1.18

今年リアル

令和4年度 下期定例会 横浜でリアル開催

関東甲信越静地区印刷協議会

2年続けてオンラインのみの開催を余儀なくされた関東甲信越静地区印刷協議会令和4年度下期定例会は、3月3日（金）13時より、千葉県印刷工業組合の主管により、ホテル・ザ・ノット ヨコハマで、3年ぶりにリアル開催されました。

関東甲信越静地区の10県から70名が出席、当組合は三役および常務理事総出で9県をお迎えすることになりました。

13時に開会した定例会は、まず、江森克治会長が挨拶、続いて全日本印刷工業組合連合会からお迎えした瀬田章弘副会長による全印工連事業説明「DXによる価値創出について」がプレゼンされました。全印工連池尻淳一専務理事による全印工連概況報告のあと、今回は、「SDGs時代における情報発信の課題と印刷業のビジネスチャンス」と題する特別講演が行われました。講師は、横浜市立大学都市社会文化研究科教授でCSR&サステナビリティセンター LLCセンター長の影山摩子弥先生、影山先生は全印工連の特別顧問を務めておられます。

15時からは、各部屋に分かれ、理事長会と、分科会として経営革新マーケティング、環境労務、組織共済、教育研修、CSR推進、官公需対策の各委員会を開催、16時40分からはふたたび全体会議で、各座長による分科会報告が行われました。

次いで、次年度の主管である群馬県印刷工業組合へ千葉工組から大会旗が伝達、群馬県工組石川靖理事長からは、令和5年7月の年次大会を前橋で開催する旨の報告がなされました。



影山先生の特別講演



理事長会



教育研修委員会



CSR推進委員会



組織共済委員会



経営革新マーケティング委員会



環境労務委員会



官公需対策委員会



主管千葉工組 村山理事長



司会 千葉工組日暮副理事長



江森地区協会長の挨拶



全印工連瀬田副会長によるプレゼン

report 関東甲信越静地区印刷協議会 報告

関東甲信越静地区印刷協議会 会長 江森克治

地区印刷協議会とは、全印工連の組織の一部であり、政府の地方経済局にあわせて全国9地区に分かれています。神奈川県は関東甲信越静地区に所属しており、東京を除く関東に甲信越と静岡を加えた10県からなる、全国で最も大きな地区協議会です。現在私が地区会長を仰せつかっています。

地区印刷協議会は上期と下期の年2回、上期は6月～7月頃、下期は2月～3月頃に全国各地で開催されます。関東甲信越静地区では、協議会の主管を

1年ごとの持ち回りとし、上期の年次大会では、主管県それぞれが郷土色豊かなおもてなしの心で迎えてくれます。

地区協議会では全印工連からの事業説明のほか、各委員会に分かれての分科会が開催され、他県のメンバーと情報交換が行われます。会議が終われば懇親会で親睦を深め、全国に交流の輪を広げることができる貴重な機会となっています。皆さんも是非一度地区印刷協議会に参加してみてください。

お知らせ この下期定例会で展開された影山摩子弥先生の特別講演「SDGsの時代における情報発信の課題と印刷業のビジネスチャンス」の32ページに及びレジュメデータを、ご希望の方に提供いたします。組合事務局までお申し込みください。

○宛先 神奈川県印刷工業組合 事務局 ○メール:kanagawapia@nifty.om ○TEL 045-441-4223 / FAX 045-453-2383

「MUD営業ツール勉強会」の実施報告

経営革新マーケティング委員会
委員長 金子 僚平



昨今、世界でも大きなトレンドとして取り上げられている「SDGs」ですが、MUDはSDGsの推進活動に大きく影響があるモノの一つとして、私たち印刷業界でプロモーションが出来る、すなわち販路拡大に繋がる可能性を非常に多く秘めていると考えております。

今回、お話を頂いた内容(導入のトーク術、見積書の作成方法、レ

ポートの書き方など)は直ぐにでも活用が出来る事柄ばかりで、参加者の中には「社内に展開し、役所関係の顧客に対して実践してみたい」などの感想も頂きました。

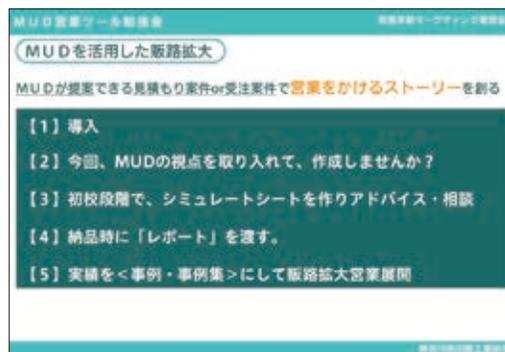
実践を頂いた暁には、是非当委員会の方にも成果をフィードバック頂き、組合全体でノウハウを貯めていきたいと思っております。

また、MUDに限らず組合員の販路拡大に繋がる勉強会やセミナーを開催したいと考えておりますので、その際にご参加の程、宜しくお願い申し上げます。

2023年2月21日(火)にオンラインにて「MUD営業ツール勉強会」を実施致しました。

本勉強会には6社・10名の方に参加を頂き、「MUD(=メディア・ユニバーサルデザイン)とは何?」という点から学んで頂きました。

2021年10月にも勉強会を開いており、当時委員長を務めておられました、荒井慶太常務理事(現 総務組織委員長)を講師にお招きし、MUDを活用した営業の成功事例やMUDの実践的な意味や意義、またMUDを切り口にした営業ツールについて講演を頂きました。



▲◀MUD営業ツール勉強会のスライドの一部

第2回 神奈川県印刷産業政治懇話会

神奈川県印刷工業組合
政治連携準備室長 中矢 忠雄

10月に開催した第1回に続いて、第2回神奈川県印刷産業政治懇話会を開催致しました。

令和5年2月1日(水)午後6時より、ロイヤルホールヨコハマにて自民党6名、公明党1名、立憲民主党6名の神奈川県議会議員の先生方にご参会いただき、それぞれ4月の統一地方選挙への思いを語っていただきました。

神奈川県印刷工業組合より12名、日本グラフィックサービス工業会神奈川県支部より5名の方々に出席いただき、選挙前にもかかわらず、和やかな雰囲気の中、懇話会に行われました。

つきましては、この機会に懇話会発足に多大なご協力をいただきました日本グラフィックサービス工業会神奈川県支部の露木貴弘支部長様にご寄

稿をお願い申し上げました。

第2回の懇話会では、選挙に向かう先生方から「神奈川県民、そして神奈川県印刷組合員のために。」の思いが伝わり、いよいよ印刷と政治の建設的な交流が始まったようです。



印刷業界の未来のために

(一社)日本グラフィックサービス工業会
神奈川県支部 支部長 露木貴弘

令和5年2月1日(水)、「第2回神奈川県印刷産業政治懇話会」がロイヤルホールヨコハマにて開催され、ジャグラ神奈川役員5名で参加してきました。昨年秋に江森理事長より政治懇話会を共同でやらないかとの有り難いお話を頂き、昨年10月に続き、今回で2回目の開催になります。弊会(ジャグラ神奈川)の会員は、地元密着型のビジネス展開をしている会社も多いため、今回のような地元地域の県議会議員の先生

方との交流は、とても貴重な時間、学びの場となっています。また、印刷工業組合の皆さんとの印刷業界の情報共有では、色々な気付きと勇気ももらっています。数年後、この懇話会がコロナ禍からの脱出、ピンチをチャンスに変える転換点であったように思える日が来ることでしょう。会の終わりに江森理事長より「お互い協力し合っていきましょう」と力強く握手をして、散会しました。

人に優しい 地球に優しい 経営に優しい

RMGT リョービMHI
グラフィックテクノロジー株式会社
<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

〈テクニカルショウヨコハマ2023〉 入場者1万6千人で賑わう

組合員社
2社出展



前回はコロナ禍で中止を余儀なくされた「第44回工業技術見本市」〈テクニカルショウヨコハマ2023〉(通称テクヨコ)が、今年は、パシフィコ横浜で大々的に開催されました。

これは、(公財)神奈川産業振興センター・(一社)横浜市工業会連合会・神奈川県・横浜市が主催する、首都圏最大級の工業技術・製品に関する総合見本市で、横浜を舞台に過去43回の開催の歴史があり、最先端の技術・製品が一堂に会し、業界の枠を超えた情報の発信、収集、交流が広範囲に展開され

る催し、技術・製品の販路拡大、ビジネスチャンスの創出、地域産業の振興が目的です。

今年のテーマは、「リアルに出会う。リアルに感じる。」ようやくコロナ禍を超えて、リアルなテクニカルショウが展開されました。

会期は、2023年2月1日(水)～3日(金)、パシフィコ横浜の展示ホールA・B・Cを使用した会場面積13,300㎡のスペースに、732社・団体が出展、コマ数は、573小間でした。

このテクヨコには、毎回、神奈川県中小企業団体中央会がブース出展しており、今回の出展ブース全体のテーマは「SDGsを活用した事業PR」、このブースに、今年初めて、当組合の組合員社の出展が実現しました。組合員事業者の新たな魅力の発掘、アピールの場にできれば、との組合からの募集に応じて出展に応募されたのは、**株野毛印刷社**と**株大川印刷**の2社でした。

REPORT

湘北支部での三役訪問会 3年ぶりに開催

令和4年12月19日(月)、「旬の郷(厚木市)」において、県より江森理事長をはじめ古木副理事長、中矢副理事長、荒井総務組織委員長にお越しいただき湘北支部での三役訪問会がコロナの影響もあって3年ぶりに開かれました。

当日は、江森理事長より「印刷市場の現状と



今後への展望」「DX-PLATの活用」「アドバイザリセンスプログラムをはじめとする全印工連サービスの紹介」「神奈川県工組独自のサービス紹介」など会員にとってプラスとなる講話をしていただきました。

その後、県三役の方々にもご出席いただいて湘北支部の忘年会が開かれ、久方ぶりの酒宴ということもありお互いに有意義な時間を過ごすことができました。やはりお互いの顔が見えるというのは素晴らしいと実感できた一時でした。



中矢副理事長

荒井総務組織委員長

湖山理事

TOPICS!

全国青年印刷人協議会 第36回全国協議会開催

2月4日、グランドニッコー東京 台場で第36回全国協議会が、約180名の参加者にて開催されました。

当日はセミナーにて、各ブロック協議会で学んだ「本業(じく)から探す課金ポイント」についての復習と、各ブロック担当副議長によるビジネスモデルの提案がなされ、グループディスカッションでは提案について議論を交わし、収益源を多様化した上での利益化(営業利益向上)を図ることを学びました。

セミナー後は懇親会が行われ、全国各地の印刷人と交流を図り、親睦を深めることができました。



全国青年印刷人協議会とは

次代の印刷業界を担う青年印刷人の育成を目的に、各都道府県印刷工業組合より選出された青年印刷人を議員とし、研鑽と情報交換を行う場として設けられております。任期は2年です。

メイン事業は研鑽と情報交換の場として毎年テーマを決めセミナーを行っています。

今年度のテーマは「本業(じく)を変えない儲かりノベーション」、昨年度は「四方よしのデザイン」でした。

また、年に一度、2月頃に全国の議員が集まり、「全国協議会」を開催します。



岩村貴成協議会議長



豊富なラインナップのモトヤ書体が使用可能！
これからリリースされる新書体も
年会費だけですべて使用可能です。

字 LETS
LEADING EDGE TYPE SOLUTION

モトヤ LETS

お問合せは
045-322-3371へ

モトヤイメージキャラ 琴音 愛

株式会社 **モトヤ 横浜支社** 〒221-0841 横浜市神奈川区松本町 3-21-15
http://www.motoya.co.jp

MOTOYA

活動をお知らせ

支部だより

湘南小田原支部 活動報告レポート Part2

SPECIAL
EVENT

2023年1月21日(土)

湘南小田原支部元気です! 〈いちご狩りスペシャル!!〉



日頃組合員を支えてくれている「組合員家族に感謝」をコンセプトに、イチゴ狩り&野菜つめ放題&ゲーム大会を、幹事の(有)中島印刷 中島社長が企画し、2023年1月21日(土)午前11時より秦野市にある、みどりやファームで開催しました。

55名の参加者が盛りに盛り上がり楽しい組合員交流会が出来ました。幹事を始め役員の皆様には「感謝」お礼申し上げますと共に、参加くださいました組合員の皆様ありがとうございました。

令和5年度も組合を活性化する企画を考えて行きますので、今後ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

湘南小田原支部長 小野 聡



まだまだ
食べられるなー



甘くて大粒!
美味しいよー



くみあい日誌

1月12日 三役会 組合会議室
 1月12日 第4回持続可能な組合づくり会議 組合会議室
 1月13日 自由民主党横浜市支部連合会新年会
 ローズホテル横浜
 1月16日 (全) 常任役員会 **W**
 1月17日 「神奈川印刷ニュースNo.222」新年号発行
 1月17日 (中) 賀詞交歓会 横浜ロイヤルパークホテル
 1月18日 賀詞交歓会 ロイヤルホールヨコハマ
 1月21日 湘南小田原支部 いちご狩りと野菜採り体験
 秦野市みどりやファーム
 1月26日 (全) 第4回教育研修委員会 日本印刷会館
 1月27日 (一社) 日本グラフィックサービス
 工業会神奈川県支部 賀詞交歓会 菜香新館
 2月 1日 第2回神奈川県印刷産業政治懇話会
 ロイヤルホールヨコハマ
 2月1-3日 テクニカルショウヨコハマ2023 パシフィコ横浜
 2月1-3日 page2023 池袋サンシャインシティ
 2月 3日 (全) 第3回DX推進PT
 2月 4日 全国青年印刷人協議会・第36回全国協議会
 グランドニッコー東京台場

(全) 全日本印刷工業組合連合会 (全印工連)
 (関) 関東甲信越静地区印刷協議会 (関プロ)
 (中) 神奈川県中小企業団体中央会 (中央会)
W WEB会議
 2月 7日 (全) 第5回産業戦略デザイン室 日本印刷会館
 2月10日 (全) 第4回CSR推進委員会・会社見学
 大阪(株)一心社
 2月13日 広報委員会 厚木市内
 2月16日 理事会 かながわ労働プラザ
 2月21日 MUD営業ツール勉強会 組合会議室 **W**
 2月28日 (中) 第2回総合委員会
 神奈川中小企業センター
 3月 3日 (関) 令和4年度下期定期例会(主管千葉工組)
 ホテル・ザ・ノットヨコハマ
 3月 7日 (全) 全国事務局研修会 **W**
 3月15日 (中) 理事会
 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
 3月16日 第5回持続可能な組合づくり会議 組合会議室
 3月16日 三役会 組合会議室
 3月23日 (全) 常任役員会 日本印刷会館
 3月24日 理事会 かながわ県民センター

● 経営革新マーケティング委員会 ● Happy Industry 委員会
 ● 総務組織委員会 ● 広報委員会

／ 組 / 合 / 員 / の / 動 / き /

脱 退

■ 湘北支部 (有)浅間山印刷
 (有)藤野印刷所

賛助会員の動き

■ 社名変更
 東洋インキ(株) 旧:東洋インキグラフィックス(株)
 富士フィルムグラフィックソリューションズ(株)
 旧:富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)
 ■ 退 会
 中央電力(株) 令和5年3月24日現在 154社



AIG 損保

AIG損害保険株式会社 横浜支店

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-4-19 富士火災横浜ビル 2階 TEL: 045-471-7541

SOMPO 損害保険ジャパン株式会社
 代理店

SOMPO ひまわり生命
 代理店



私たちは、障害をお持ちの方や、ご高齢の方、そして、そのご家族様や支援されている事業者様方が、安心して生活ができ、支援できる環境創りのお手伝いをしています。

株式会社 グリット

〒162-0818 東京都新宿区築地町4 神楽坂テクノス2階 TEL: 03-4500-8480
 弊社は(株)野毛印刷社の子会社です。

春号 編集後記

2023年 KIN223 春号、楽しんでいただけたでしょうか？
 2022年度より広報委員会の所属となり、既に1年が経ちました。広報委員会は役立つ広報誌「KIN」を組合員の皆様にお届けするため、非常に真面目に編集会議を開催しております。是非、隅々まで読んでいただき、委員会の熱意が伝えられたらと思います。

さて、3月13日からマスク規制解禁?となり通常の生活に戻りつつあり、いつもの慌ただしい印刷会社の年度末となっていることを祈ります。ただ、このところの原材料費、光熱費の高騰には驚きます。前年度より使用量が減っているのに、金額は増加!特に印刷機は電気が無ければ動かないので、一時停止中も待機電源が家電の何倍かかるのやら。

物価の高騰が、売上げの上昇と賃上げへと景気の好循環に回って行くことを2023年度は希望し、神奈川県印刷工業組合が活性化していく一助にこの広報誌「KIN」がなるよう、委員会一同、日々皆様に情報の収集・発信に邁進してまいります。

常務理事 上原健一

2023年度、組合検索サイト【p-cross】開設!

より速く、よりの確に、快適に、をテーマに、組合員の皆さまとクライアントを繋げる検索サイト、p-crossを設計しています。クライアントはジョブカテゴリーや地域などから選択、求められるニーズに対し、最適な印刷会社を提案します。また、組合員の活動情報なども掲載し、閲覧数アップを目指します。p-cross発信、ご期待ください。



神奈川県印刷工業組合の

総合設備補償制度

①設備の修理代(実額)と見舞金(修理代の10%)
 印刷機械・空調など

②経営者のケガの補償
 死亡・後遺障害最高500万円・入院5,000円・通院3,000円

③従業員の労災上乗せ補償
 死亡・後遺障害最高300万円・入院3,000円・通院2,000円

業界における様々なリスクを包括的に補償します



《 機械事故保険金 高額支払事例 》

- ◆何度もコンプレッサーの入電をした際、過電流が発生し基盤・レールを損傷 ⇒ 2,892,240円
- ◆用紙が重なって機械内に入り、破損した爪が渡し胴、圧胴に食い込んだ ⇒ 2,361,282円
- ◆ブラケット自動洗浄中操作ミスによりカイト、ブラケット、CDグリッパーを破損 ⇒ 2,207,622円
- ◆湿水ボトルを落下させて、機械を破損 ⇒ 1,712,260円
- ◆シャッターが勢いよく降下した際に接地時の反動でシャッターを破損 ⇒ 1,677,730円

従業員のみなさまへ … 自動車保険・火災保険・生命保険 等々
 ※ご家族の保険計画をお気軽にご相談ください



株式会社バリュー・エージェント

横浜市南区宮元町1-21-15

TEL:045-716-0002 FAX:045-716-0005

2021年9月承認 B21-21002934